

野生動物による農作物被害を防ぐには

NO.1

農作物への被害を防止するためには、まず被害の原因となる獣を知る必要があります。足跡やフンなどから自分の畑に侵入してる動物をきちんと見分けましょう。

1 フンから動物を見分ける



[サルのフン]
直径が2~3cm程度



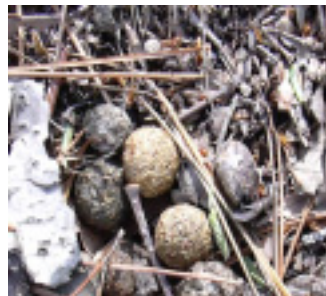
[イノシシのフン]
直径3cm以上



[シカのフン]
直径2cm以下で銃弾状



[クマのフン]
直径3cm以上



[ノウサギのフン]
直径2cm以下でつぶれた球形



[ネズミのフン]
長さ0.5~1cm

これらのフンは被害を受けたほ場の中に見られない場合もあります。畑に続く獣道を山林へさかのぼると、フンや足跡を効率よく見つけることができます。

2 ほ場の加害による確認

イノシシは農作物を食べるだけでなく、土を掘り起こすことが多くあります。他の動物も掘り起こしをしないわけではありませんが、イノシシの掘り起こしは規模が大きいため、区別が容易です(右図)。



3 足跡による確認

次のページに足跡の見分け方を示しました。イノシシとシカのように足跡だけではやや判別の難しい物もあります。足跡だけでは判断できない場合には、フンなど他の痕跡も参考にしましょう。